

ぎちっ♡みちみちっ♡

「ぐら、暴れないの」

「な、なにするんだ…っ♡」

「なにつて、今日は私が
お洋服赤ちゃん係なの」

「女の子様には将来
男たちを管理していく義務が
あるんだから、その練習」

「や…っ♡離して…っ」

「もう、こんなスーツ1枚動かせない
よわよわのくせに
偉そうなこと言ってもダメ」



「あらかわいい♡
えーと、きみ同級生？」

「ほら、ちゃんと
挨拶しなさい？」

ゆさっ♡ゆさっ♡

「あっ♡やめてえっ♡
おっぱい揺らさないでっ♡」

「そうです♡」

「もっ、モブ子…さんとは
クラスが同じでっ♡」

「へえーそうなんだ♡
ふふ、びくびくしてる♡」



「んー？ おちんちん
おっきき、しちゃったの？」

ぶるん♡たゆっ♡

「こっつ、この人も
おっぱい大きい……！♡」

「なんで女の子の身体って
みんなこんなにえっちなんだ……！！♡」

「背は高いし……！」

「どこもかしこも
むっちむちで……！」

「こんなの、
不公平すぎる……！」

「あら、さっき射精
させたばかりなんだけどな」

「じょうがないよねー？」

おっぱい、気持ちいいもんね？」



つんっ♡

ビクビクビクッ!!♡♡

「ひゃあ…♡♡」

「我慢はだめだよー?」

「はい、精子だーして♡」

つん♡つん♡

「精子出せ♡」

つんつん♡

「精子出せ♡」

「や、やめ♡」

「ううめあッ!!♡♡」



びゅる……ッ♡
びゅびゅびゅ♡♡♡

「……♡♡♡」

ぶび……♡

ぴゅ……♡

……♡

「出た出た♡」

「ごめんね、
手伝ってもらって」

「大変だよなー、お洋服赤ちゃん」

「私は弟がいるから
結構慣れてるんだけど……」

「えーいいなー、私も男兄弟
欲しかったかも……」

